



戻りつつある学校生活 ～「青春は密なので」・・・仙台育英高校野球部 須江 航監督の言葉～

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されてから約一ヶ月、校内では少しずつ3年前と同じ生活が戻ってきました。給食中の楽しい会話（至近距離や大声は×ですか・・・）、各教室からの歌声、週末の部活動の練習試合等々、生徒がいきいきと活動する光景が戻ってきたことは大変嬉しいことです。マスクの着用については、生徒も教職員も着けている人もいれば、着けていない人もいます。「個人の判断による」をしっかりと理解し、お互いの立場を尊重している様子がほほえましいです。新型コロナもインフルエンザも感染力が衰えたわけではありませんので、今後も基本的な感染対策を十分に行いながら、さまざまな活動を通して、生徒の皆さんがお互いの関わりを深めていけることを願います。

コロナ禍、さまざまな活動が制限された3年間、それぞれが悔しい思いをしたことも多々ありますが、この3年間を乗り越えた経験は決して無駄にしたいと思いません。現実を受け止め、柔軟に対応していく力、制限がある中で新たなやり方を生み出していく力、創意工夫をしながら課題を解決していく力を身につけることができたと思います。そういった力を今後も是非生かしていきたいものです。

中体連東信大会に向けて ～選手の皆さんの健闘を祈ります！～

6月2日（金）に壮行会が行われました。体育委員により結成された応援団の先導のもと、こちらも3年ぶりに「芦原中学校 応援歌」が体育館中に響き渡り、全校生徒が一丸となった感覚に心が震えました。各部の部長さんが力強く、意気込みを発表してくれた後、生徒会長の松井蒼斗さんと校長先生から「勝利を目指して、悔いを残すことなく、自分の力を全て出し切ってほしい」という激励の言葉がありました。ユニフォームに身を包んだ選手の皆さんの姿には、これまで鍛え上げてきた体力、精神力が漲っていました。全校生徒の熱き応援を背に、力の限り闘っててください！



2年生 白馬地域学習

6月1日（木）に2年生が白馬に行ってきました。雄大な白馬連峰を間近に望ながら、EXアドベンチャーやレクリエーション、グループワークトレーニング等を行ってきました。また、1998年冬季長野オリンピックの会場となった白馬ジャンプ台の見学もしました。（日本団体が金メダルを獲得した感動の舞台ですね。）白馬連峰はさぞかし美しかったことでしょう。大自然の中、心を解放し、友達との関わりをさらに深めることができました。



梅の消毒作業がありました。

5月27日（土）早朝7：00より、PTA役員およびコミュニティスクール（学校応援団）の総勢12名の方々にご協力いただき、梅の消毒作業が行われました。軽トラック2台（噴霧機2台）に分かれ、それぞれ運転手、噴霧機、ホース調整、交通整理等の分担で協力しながら作業をしました。約200本の消毒で2時間ほどの作業となりました。

梅の木の管理をはじめ、その他さまざまな教育活動が、保護者、地域の皆様に支えられながら成り立っていることを強く感じました。参加していただいた皆様に感謝です。梅の収穫は、全校生徒及び職員で頑張りたいと思います。



梅の収穫日 変更のお知らせ

二転三転して大変申し訳ありませんが、梅の生育状況により次の通り変更しましたのでご確認ください。

収穫日：6月19日（月）1，2校時

※12日（月）は6時間授業、一般下校 16:35、部活下校 18:45 です。

※19日（月）の収穫日は一般下校 14:35、部活下校 16:35 となります。

※雨天時は翌日20日（火）に日程を入れ替えて実施します。

※梅の注文はまだ受け付けていますので、ご希望の方はご注文ください。

授業参観日のお知らせ

6月14日（水）に本年度2回目の授業参観日が予定されています。午前中は自由参観となります。また、午後の5校時は「SNS 利用に関する講演会」となっております。SNS の適切な利用のあり方、長時間利用による弊害、ネットトラブル等について親子で考える機会となればと思います。是非ご参加ください。 詳細は送信済みの「スクリレ」にてご確認ください。